

P.R.D.

JAPRS

Professional Recording Database 試験運用に関するご協力をお願い

社団法人日本音楽スタジオ協会（JAPRS）では平成23年度の事業計画に基づき「音楽録音に伴う音楽コンテンツデータ構築の標準化」を実施します。

これは将来に向けて音楽コンテンツにおける情報の保存、及び利用のために、レコーディングスタジオにおける様々なコンテンツデータを標準化する目的で行うもので、エンジニアやミュージシャン、コーディネーターなど、音楽制作に関わる様々なプロフェッショナルの情報が記録されます。JAPRSではこのシステムをP.R.D. (Professional Recording Database)と名付け、今年度中の運用を目指しています。

このたびシステムの運用実験を2011年11月より開始することとなりました。音楽制作に関わる皆様には趣旨をご理解いただき試験運用にご協力いただきます様、お願い申し上げます。

P.R.D.システム試験運用概要

期間	2011年11月1日より
参加対象	JAPRS加盟正会員社スタジオ、および個人正会員と賛助会員
主催	JAPRS（社団法人日本音楽スタジオ協会）
協力	MPN（演奏家権利処理合同機構 ミュージック ピープルズ ネスト）

※データの取り扱いについては試験運用に限定して利用いたします。また、諸事情によりデータ収集にご協力いただけない場合は、ご遠慮なくスタッフにお申し付けください。